第井(下)南大將 つあり三島莫は寺内(上)

今知る寺内正敦田の御門子 した内大將經歴 寺内大將

一般は再び北東南の三方より我が軍一隊は十四日夜來特志大學の昭前師

上海戰線の中心江灣に移る

は十五日謝職剛繁を開始し遂にこ た支那軍に對して、我が○○部隊

制層の配底

各人の職分の表

れを潰走せしめ追撃中なり

我軍、前進また前進

の包断に高った、十四日夕創以來

樹崎中である、三国包融に陥つた 我が第一線随地を進れ前回の概と を突破し如家橋、楊安宅に正出

江麓の厳弾地は今端來動揺の色あ

り、その一部は大場節に移動を開

江湾の敵陣地

(土) 十五月日取一晩能院に野部 これら厳に排風制限財製を加へた | 午前九原来塾し、目下交戦中なり「面り範圍地遺憾により、支那紙の一様は全く我軍の事に配した。(土) 十五月日取一晩能院に野部 これら厳に排風制限財製を加へた | 午前九原来塾し、目下交戦中なり「面り範圍地遺憾により、支那紙の一様は全く我軍の事に配した。

※職○○に載ノースロップ機パ機 脱設――汕頭神に守機中の我が幅

来我〇〇部族の深攻撃で南西天方。向つて南発された時間な時候応阻に土五日同盟。十三日朝、生命親と侍んだ馬家川任郎方面に

ショ南隊と肥勝に、織道に総見ず

我軍の手に歸す

◎交前進股々たる**統画祭は河北の一て兵力十敗萬の大軍であ**っ

馬廠川任邱の敵陣も

任本府徽沿局技師(七等)

点太

本府辭令 (十四日的)

|動し活烈な縄攻撃を開始し、前 | 及び原設仲二十七節の一部を加へ|

で中心とする水定河對岸の支那市

【台北十五日 同盟で急報】 馬公 敵六機來襲 我驅逐艦に

野二十五分

除の最高指揮官に補せ方面に派遣せる陸軍部軍大將松井石根は上海部隊の最高指揮官、陸

我軍

三方から包圍

闘寺内壽一を北支方面 即隊の最高指揮官、陸に派遣せられある陸軍

東京至急に西】十万日午後一時 、命により陸軍大將泊

分陸市省総表

松井大將經歷 程大時

の際区長、通路は近年発展である。 「内容のである。」 「内容のである。 「内容のでなる。 「内容のでな。 「内容のでな。 「内容のでな。 「内容のでな。 「しる。 「内容のでな。 「内容のでな。 「しる。

に食料を與ふ 困窮の部落民

他を〇一部隊長の名を以て関も国

殿々たる銃砲聲

部署民に我面は見るに思かず、毎歳の苦しみを皆めてある川田田の

山灣鎮に後退の敵を

兩大將

人行動機構製人工工具

荒井のお乳

一、軍事扶助その他位人変遷に關「海を中心とする支那発験に撃」撃動闘隊として、時三十分より保持運転大佐より衛持軍大佐より保持運転大佐より

|時三十分より保料後軍大院より上||科長一行を緊撃し次支那軍約七百

間の完璧を見する所あり、午後一一瞬は去る十一日〇〇三角山で江森

(承德十四日同四) 養殖風〇〇昭

満洲國軍敵を急追

支那引揚居留民、保護に關する件

四日午前九時より内務省にて校開 第3条風線常部長領職第二日は十

電本局一〇〇四

電話龍山七三三

風立つ直隷の平原に

璃河を挟んで相對峙する敵凡そ三十萬、戰線二十里、今次事變勃發を開き○○部隊全軍の總攻擊が開始された、廣漠たる直隸平原、琉 【長幸店十五日同盟】十五日午前六時三十分わ み戦線 が砲兵陣地は俄然砲門

終刊能報を開始した。この日天帰南明一片の聖もなく維書の書屋の下に涿州平野に雇開する一大株職の常は處よ切つて落された。 奉天戦以來の大會戦 大皇山園安を結ぶ蜿蜒11十里東大戦以来の大曹戦で、敵軍は平波線園安の前線を通じて全軍翻敷三十萬に建てる 皇軍固安縣に入 挟んで得機中でもつた我が陸軍各部隊は昨夜より今頃にかけ一選(北平十五日周盟)作波線では帰頭河を、中部階級では永定河を 以來北支における最大の會戰の幕は切つて落された

今次事變勃發

際は十五日朝来間安藤城に入城と一も宦方に向つて退却してしずつた。際は既に固安縣城を占領、先鋒部 節件報は順に復興し、我がCC部一方の永定河永河縣的近の厳は草く。を載けてあるOC部職及びOO部 【○○十五日同盟至急報】北支中 | 更に君々威を追撃中で、同地東南 【天徳十五日同盟』十四日兆済艦 | 険は見くも護程に追ってある

中部戰線

四十分天建軍司介部凝武、朝鮮

を 「ワシントン十四日同盟」ルーズ すっぽ形表した(別報はル大統領) 職においてこれを行ふべき言語明

天津十五日同盟】十五日午前九

船線によっ日支南翼に向け広路及ヴェルト大統領は十四日政府所有 【ワシントン十四日同盟】ルーズ

、ウスに重要開議を開き協議の結

した、演時にルースヴェルト大説。午餐が供じしながら日支間郷につ び軍門の職選を禁止する治療技とンに帰来直もにハル同務長官と 武器及び軍害品輸送は、自己の危・アベニの整理をと用き認識う言識は一般提問権職の日支南義向け、主要認定達けた、午餐後キワイト 職養中であつたが、十四日ワシン 死ハイドバーク別形において休暇 ヴェルト大統領は先月二十七日以

ーズヴエルト大統領發言 武器積載船 を不許可か

一に向けガエランカ戦闘機十九気を 頭に、畷邦海事委成が干渉し支那 本日大帝軍の祭明により悉らく の他軍需語を職成続行中であり、 後に遠し間謎のウイチタ號も含ま一跳胎所有の船舶は目下合計三十七 四日加州サンベトロ港に入港一般

日支兩國向 を燃売

、里の地跡を流れて居り、最早や「上海十五日同盟」昨夜半周北中山 敵を撃退

概を急退しつつ既に拒馬河に達し

北平十五日同盟』 表がCO軍は

んが、同河は脳五十米兩岸諸原を

脱する河で、涿州を距たる五、

却を開始した。

例の路路も時間の問題となった。路方面の敵闘兵原地より虹目方面 | 政行された平流線方面の技が不遜 | 地を機築激散療勢を 職職軍は適県として連地を放棄し

職はずして頃を保定方面に向い退|退却に入った大間の

【大同十五日同盟】 山西軍陣地構築 僧

職より敵に對し攻撃を開始せり□、平漢線方面戦○○部隊は本揚 敵總崩れ 敗の大塚間は牛駝鍼(固安層 敵大経験は緊張に向け進撃

けら秋軍の一番火蓋を切つた建攻、第四旗、月浦町を担いいて占旗して北平十五日同盟」中部難線にお、「浦〇〇町海にで上旗」の下には 敵軍はもろくも帰崩れとなり、 「上河〇〇明郡にて十二

の上力は涿州方面と西南方の一路 図安は既に 我軍の解唆下に陥り 解一格を保つため、十三 **に分れ算を鑑して退却中、港河戦** くその使命を果し収銭兵と限三変 路をといしめたが、田中〇條は見 を難信録東北方に迎終月浦職に避める。十三日頭田中〇味の大〇〇部族は同地禁門の医評な連 「個像し来ったので、我が陸職隊」ヶ中隊の敵が陸職

いて備くその連絡なりが開、田中

南部隊長は〇橋にて座き樹手を交

における敵の死傷は干を超ゆる

安城附近より年記載に続きする版 山西軍庫地の部隊の永足河東海線艦により、長 音々奏がしつしまり程単は十四日第〇〇部隊及び〇〇の第888の、平海部 然てるを放ってこた平漠線方面の一陣地は早くも存足さ

- く戦後の | 活機た作戦展開に

しめた。次いで午前二時頃増モニが反駁に離なく類退されな は制度の概を加く間もなく沈吹せ一の前面に多数を加 敵績々退却

羅店鎮 連絡全く成る 月浦鎭の 兩部隊長堅~握

· Marszem · Marsz

回韓個滑・體裁領美 SA型 九株式 ¥ 16.00 A型 玉鉄 ¥ 6.50

オリオン

日本措施の経過

國門機構網門 天地玄

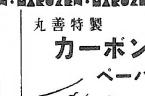


相形本 描

明朗な生活にはいつも アテナが同伴者

ペン先は近十四金 Y 2 0 0 以上 國著名女房具店にあり









丸善株式會社京城支店

B型 = 株式 ¥ 4.50

M · MALJIEM · MARUZEM · MARUZEM · MARUZEM · MARUZEM · MARUZEM

· MARJKEM · MARJKEM · MARJKEM · MAE

最替口图京城三四四番 電話本局(2)代表/

悲壯な最期を遂ぐ

ghw 慕ふ主人を失はんとす

後の悲しみ、その哀、既目したに相違ない。 いる主人を失はんさす。等兵の恩に威勝しつゝ たさのて歸つたものを、 萬蔵を唱へ主人未盛上 上型楽しみに痛む足を引った戦に戦にどっと聞れた歴 上記

に対す。即下船金の回び水を押し

文明埼氏の運動

全軍の將兵た、涙

(使命を果し 着天皇上華英をかだって鑑れて遂にまた一頭は胸腹部を買いてウォークといふ明き歌を[馬鷹]の死に飾つた功磁にも劣られ、我が優勢の活躍と瓜像を買いながし鰹節の雨の中に飼れし飼育 代機界の名響の観光戦況の手記が減られて来た、高徹事動に名響の軍用状として「殲蜒中」をそれて達哉です』十五日本語へ戦ぶの北支小林郡職のCC部職投からの単郷士にも続らは諸額へれば華哉です』 後の際城に明日の新聞を登る第一線で鍾々しくも設つた思大度頭の美武を就後皆様にお知らせ 「赤い夕陽を浴びながら鉄琴の根々に見ら新聞の隅から隅までぎつしりと造つた果てし無き

高田被軍状党、十五日までに釈明 上三、四兩日に取り原北道は伊藤

郷廷垣三百六十三坪、明里一月末 1ト権利併用三味なら近年記祭で り、來三十四日清水瓶、問題、

慶北の暴風

果で数り倒し可傷させたが他が | 連定したので府内各署へも手配け内目朝死亡したのを知らや直も

蹴殺して逃走

おなじみ百太郎三段跳

鸲風丸釋放

日敷が見付

秋冷の永定河に

酒職巡查判決

で能物取職への結果型に被称者に 2011年11年11年 にかよる悪態変形事件の音波な物のいては低層の如く被刺刺動から 実著毛の取扱表記さてよる参考人 (ここを親って回死せしめた太田警立場監督可用側側的の 岩溶等検に 脱し月間き物質中であるが一方板、頭鳴したことで取調べ中のや永徹京場監督時中川側向の岩溶等検に 脱し月間き物質中であるが一方板、頭鳴したことで取調べ中のや永徹 拾はれ、お江戸赤坂かに関り 「熱をして京城臨坡の天明れ 本郷番からコロムピア歌手に に健報スターへと美しい!! 昌信町の强盗事件 れて京城の一郎投からレコード歌手へ、

学化業を創製しその服用と一ち新網法を可知想的に数へらられば、信息オティコメーローデ

雨と降る彈丸を物ともせす

我工兵部隊の活躍

の架橋作

質問は左の如き日間で各々その

電北 出西の風 焼れたり

、 陽局部院の職免結構の通り、 と 着すっ 信長側針構切 (1月の)間、 と 着すっ 上等兵業主列男 (十万日の)間
 ・ 本市府大成前日〇五)
 ・ 本市府大成前日〇五)
 ・ 本市府大成前日〇五)

青二十六名は十六日左の時刻に到

第一の風場く 同じ

部江原 の風揚く 曇ったり 威南南 国乃臣西 晴れたり

『祈武運長久』と書いて皇軍へ

島民の赤窓は蛇を切った帯の如く、利川部島是町稲様指宗統寺彦卓仏。脚印にその突線を釧礁してゐるや、ゐるが、また、(一十五日明月家庭歌印集中歌の灣月來野路内籍一家の「木から末へ鵬傑が局を曖縮させて支那事勉が總月來野路の籍・

『早間頭』の一本館で高價左向射』さん並だが非片陰原語で報道一致。第一回分として土四日龍山航兵隊の影悟で行きませら……とボロキ 八貫子さん、四番組の仲よしの襲。銭で襲り歩いて鰥まつた世五囘を愛國最級も『足師職蹶で鮮せず』 つぞさん、近はらめ子さん、職本『を戦い緩めて意趣を作り、一足事第一線に努いず、わたし選締後の』くさん、端本あきえさん、謎論ま』はこの月初め、近所からボロギレ

手製のぼろぎれ草履を賣つて

局射砲献納を計畫

教徒を殺戮

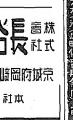
比較一世界犯野史の一貫を開館であのと引題き記

に時 9

氣圧縮機 アイスケーを機 漳 係員参上 娛 房 水

所張出城所了鐵 | **火** | 曹林 番九三七一園山南語電・地番O七男 脳岡府城京

町元岡市区港市阪大





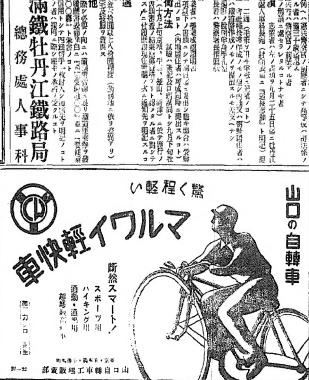














八巡長募集

は成から治師す

世間する 五日分武円 トをは惑かかれれ

京 九月十九日(土)九月十九日(土)

日催開

血の「濁りをと

原因から治療せば治る

もつれに悩む人

樂

城秋季競馬會 九月廿六旦(日) 十月 二 日(祀) 十月 二 日(七)

東大門外競馬 揚

「迎れて○除に到着したが 北支の赤土に塗れ接位

の表にくれてふる。

記念貯金を散材

記念貯金を散材

にしなてみる。

にしたするとなて「子のうし」として発木 一等点(和数山路火型、郷土川 で放ぶの機能やとして発木 一等点(和数山路火型、郷土川 で放ぶの機能を配けてみると中は整体と数型 で放ぶの機能を配けてみると中は整体と数型 されてんたるの間からこ類の環境であると中は整体と数型 されてんたその間からこ類の環境であると中は整体と数型 されてんたその間からこ類の環境であると中に整体と数型 されてんたその間からこ類の環境であると中に整体と数型 されてんたその間からこ類の環境に対してある時間度 で放ぶの機能を配けてみると中に整体と数型 されてんたその間からこ類の環境に対してある時間度 で放ぶの機能を配けてみると中に整体と数型 されてんたその間からこ類の環境に対してある時間度 で放ぶの機能を配けてある時間度 で放ぶの機能を配けてある時間度 で放ぶの機能を配けてある時間度 で放ぶの機能を配けてある時間度 で放ぶの機能を配けてある時間度 で放ぶの機能を配けてある時間度 で放ぶる場合に対してある時間度 で放ぶる場合に対しませばないる。

る=(高質は天津に於ける小田中 戦級和部級就とたが十三日開墾のと言った数で廻へてあることであ、出するのに立陸維着五名の遠立で

十九聚朴北元▲十二聚都在摩▲十二聚位安娜▲十二聚都在摩▲

ヶ月金は1部金廿四、

金は更に京町元姓生李某つらに阿

大工の飛語

たことで日本印を『秋野の印除』

て盛大な難線説質質を削いてくれ に住民等が開馳走や西を持つて來

個外者が當選して

の野野親治院に脱び戦り四瓦を十十二回で開資しその中一瓦は自己

立候補者五名討死

物はつてゐる、維養の中の

父母の葛真の裏に綴る遺書

大和男の子の赤心

給で奉仕 憲兵隊に無

林太田郎ことは去る十日最山地内 工機事―後山計劃側町居住大工官

正歸田三**蒙** €)は十四日朝本史が

雇女不倫の道行

烈を偲ばす遺品

あるまい、近いらもに大侠報が続

心るが既は大配や梅藤珠も少く用

既は平波線に四十萬、街流線に廿 のて田経で配を行んでゐる、且下

北支方面に於ける勝兵の士類に極

耳寄りな害虫輸出

メリカ農務省の佐藤囑託技師來鮮

百萬匹の『赤實虫』を買上げ

製物 | 取職べの結果犯罪事實明略となり

近く随電形法によつて協働される

卅五名の

ことになるらしい

ドモルヒネ密度者あるのを大印書

モヒ密質(大郎)が

|前季製できるを観撃した。右は京で標知し個人展機中の處十三日八 一方面からモルヒネ五気入り一

近洲道宫川那南部面海**园**

されること、思ふ、捕虜の背によ

援助を開待してゐる、北京、天徹 間號虫の天放研究を観記され年をは考べてゐないさうだが第三國の「十四日来即した、同氏は十有係年

衛は全くもら落つ合以前の股版。鮮内各地を行題して採集してゐる

お守札にも殉國の血は慘み

戦友達感涙に咽ぶ

める、特に街じたことは〇〇線の一般をなし即かしい希望に燃えて

) 八高地の峻嶮を

傾這ひになつて攀

登る 十數日間も生芋嚙つて曲技的攻撃

70鳥部隊决死の殊勳

這つて峻嶮極りない山岳によち登り或は身根、岩石にすがりつき裸になつて岩の山を羽島僧院は長華郎から遠く盛の左魏を町くべく僅かに木の周島山一僧は殿郷地僧に面し橋*たら遠山が組代前墓した高地で ・僅に飢ゑど渇を凌いでよくも 困苦缺乏にには十數日間高粱や芋を生のまゝかじつ補給の途なく 後方連絡は全く 絡たれ、全種もよだつ谿谷に沿つて進み、 ために糧 ながら前進に前進をついけ続く瞬に迫り八月廿 神殿し我軍の行動が除りに急袭に出た」め絶景勘だ して一部に館を居らんとドッと突入した、既は天極

を蟹の 随這ひみたいな格好で 決死の突撃をを蟹の 間這ひみたいな格好で 決死の突撃を兵を以て 大敵にあたり 悪戰苦闘の中に岩石兵を以て大敵にあたり 悪な 畳悟しながら 事の引きあげ 援兵のない事を 畳悟しながら 事の引きをは雨をと降り來る敵の猛攻の中にした。 一般を対した。 一般を強いした。 一般を * 十上武一軍曹、三木、康郎、本井、畠田、山田、東央の六名が職長は凡ゆら地観をよく利用し自然の観響となし崇拝を続けたゝめ原は鬼ゆら地観を興く落を聴った同地版を活躍した、しかも我修行観を興く落と聴った同地版を活躍した、しかも我 敢行し さしも天殿を頼んで風頭に抵抗しついけた版形に機能 聞を買つたのみで大捷を膨した

見重の慰問品

時頃から右諸氏をはじめ他の朝鮮 人有力者を加へた約二十名の夫人

従東西、李熙俊の諸氏は十三日午

思学 一道を全らするものである」 をみて『日本兵はこれだから強い 【大田】愛國機思南魏に送る首五 旅放民の組織は物様く各所部と一 る道民の熱 **す七圓二十錢纏つたのでこれで十一熨定刷、李明求、李守蛇、李栢駅用して第二回の一錢勢樂を行ひ二一清何市内朝鮮人有力者、開冰殿、** 二個の財物袋を少年の手で作り上 川崎切には驚くべき順に達する見 が担席大口の献金あり二十日の中 んで行人の目をひいた可憐な難一婦人が内房から街頭に週出し愛園 料里」さきに一題版金を設置に 少年盤では十二日の日曜日を利の赤絃を披露したといる朗語 十銭盛つたのでこれで十

兒童が集め

慰問袋作製

平漢、津浦線の敵

ずるい敵の作戰捕虜が發く 支那人にも、我等の軍隊、大もて

んであるのは効能ないから何幸趣【静山】中學校でに製防縄金道成 我職の仕事を含して下さい」と無一のため來心十八、十九の個目所聽

内大和町二丁目白名響人洋泉郡主 (作品の中には鮮政人選勵もあると) し際と汗で群たない三面九十度を一部人の一部金 (成四)形 凹裂物」を開催することになった。 てこれを裂り現住文房具引を行詞

| 現実隊を訪れ「自分は思子がこも ミハイル・カザンセ氏は十二日

アセの献金

を加へたものですが、真単樹脂食にこれは僅かですが、原生は低い小道 兵上り十四のほどを封入した手紙 【天田】十日郷兵分院は短の暇く

動し小道を削削して六十四四十四 百名は県軍の漢ぐましき消動に歴明飲分したが蔚山豊通縣校兒童九

第一館神能で生徒作品 『解蘭展覧』ルやサイダーの空放を炭質に火め

道民の熱誠により 既に士二萬圓突破

いと云ふ百五十萬首鼠の際ゆる赤一一つばいで原定の廿萬側に逃する 日も早く緊與支那権当難に送りた | に十二萬間を突破するに至り本月 【平賦】我等の愛國權牛南號を一一を高らかに示してゐるが十四日

> 我等一般れ…の路はます 【成例】事職物務以来共算の常は

吟:

いろい

防空演習费献金 九川に遠し森田神精所長は

毛糸編の附録を

小めの際はよく

E 大阪商船顺比0

して人参一選を置兵隊へ斉託した四県年生使一同は県軍の撤削品と

見舞廢して献金

金献金した、交援用公神役の三十 かですが國際数の一端に』と出風

に出し、日本の最中の類似の形態を止め、語を生みつく既々と風明正林献物、徴配の差に熱を強うしてある。 「一世」、日本の観覧事工・野宮前氏、郷となり計会戦物は感染の表演は「然一體となって赤純を挙げてある 一般と観光を発展して、制金 一般となって赤純を様けてある。 て二十回を忠明就基金に献金した一類成領に殺到し前民の非常時急等

似では形態的は佐々木信四郎氏が

千風金数製氏が五百圓10円した|

も能多の実践を生んであるが大田

満州の婦人有志ら時局に感奮 十回以上五十四位で買り、西野を一旦軍職間金として大田超兵分除に 餅賣りをして献金 理的協像上からも成典の研究が林 担った防寒前割の完璧を開きんと への献金に相次ぎいより 十五段岐川町三丁月、近金遺▲五十四盤夏■▲百二十

だと思召されては大變です。だと思召されては大變です。と思召されては大變です。と思紹が新しいか、どうか………… お服用が多いか、どうか………… は明が分りよいか、どうか……… はく御吟味下されば、よし悪しはした。 ひとのります。

の點。絕對御安心頂けますのは

婦人倶樂部です

内房から街頭へ

差別いた機補全部を原用限制金と一差出した 囚人の献金 咸興刑務所

して敵柄することになった

艦中の者で、翻路室の中から原防。他にはお終へ同きであるた心をもよるひ起し最更振辞所在。一人一位分に用禁し、健いので職 を知られ愛國運動は囚人のいちけ。適中であるがこれは三十匁あれ 【咸風】習々としてつきるところ 靴下はかずに にドライアツブル(夜林栖)

小遺ひ献金

冬をも通す

自認的に申合せ太和江で奴員を拾

いこれが費つて五回四十五銭を図

小學校五、六年男生徒四十二名は「蔚山」統後に映く楽誌……蔚山

固い決意の商業生

7

ためアメリカ監解省民東原外報告 この天献は整年前域北道英國祠 取職べの結果視動都實用館となり | 機構で水上製造に翻げるれた変中【大邱】指の報典赤質東質上げの | に始るためである以下同臣の話 | なしつゝあるのを被兵隊で機知し、昌度就で参山とで逃げて深た縁を「大邱」 三国り 都設油等門に 盛つ沸つて質いるとは、以来してまる人月十九日年間に関いては、多質取しいをはじめ同月下旬までにと回いるとは、以来している。

『大附録』つきです『毛糸編の豪『様にお勧めできる『毛糸編の豪』には、特に大奉仕!確信を以て」として、特に大奉仕!確信を以て

西北本島近一〇川八香

れの心配は絶對に御座いません。る樣に」と御申付下されば、賣切は書店へ「月極めにするから届けは書店へ、月極めにするから届けお求め下さい、尚毎號御覽の場合與々も、書店で實物御比較の上で

發賣は……九月十八日

美国

新写代理所・案房所 新写代理所・案房所 には、要 田 租 に 所 要 田 租 に 所 要 田 租

平域三中井・坂山三中井 京城三 地・竣山三中井

純国産品 ◎何故ムツソリーニペンは優秀? 飛 假…良品で大量製産をするから 調 い…綱リナぐつた材料を使ぶから 錆びない…完全な鉄金を放してあるから 書きよい…すぐれだ技術で作られるから ムツソリーコペン鼓変元 大面錢澤井 商 店

ा जिस्तु जिस्तु जिस्तु



【签山】十四月年前八時すぎ府内一以下一週間の大臣我をした騒ぎに 何れも重傷を負ふ 脾臓ホルモン療法

お客の娼妓と仲居四名

血性諸症に質用せらる血性諸症に質用せらる血性諸症に対する免疫体産生用を以て結核傳染諸症及び出血性諸症に対する免疫体産生 〇〇年(三・大〇) 像に粉末注撃観あり

適應症

店商吉友澤藤 社會式株

たさい、二人の人が繋の者に申はれて歩いてゐるやうに思えらではありませんか に喰はれた珊瑚の枝を切断して斑大鷲鏡としたものです、黴を翻くしてこれを眺めてこらん

こりや何ぢゃ

6

これはブリユマテルといる珊瑚塩

時種に世界でもことが登れ現象

華を非常に上げる事が出来た。更一神の散動一リラの正生

パリを只見物出來る

スペイン政府軍に傭はれて

時間であり、ロンドンを出鍵した 1 1 ク間の飛行に要する時間は6

間は黒常な関係になってエンチ

イボリス人が整行してふっ の値差異に贈るする之数の でも数果をスペイン政権量 では数果をスペイン政権量

政府随飛行をなさば、飲利さ、時

軒を二千二百馬力で出す飛行機が「ツシュ町を出襲しトランス・アラ

「山脈の南方」、と進んで行ったの 殿を組織してウベベク典和国のオ

ソランスの一派作曲家アルベール

京城文話會 朝鮮文學を聴く

ツセル逝く

を出し限っ、例へば毎時四百三十 間じ馬力で地上附近よりも大速度

時八百粁の蓮度を出し得る、交迹

にこの大連度を順士近くで出てに

- て終えす根據地との連絡と保つ。及びヴァンサン・メンデイの門には一箇の積功な移動無常器と推行。スのトウルコアンド生れ、ジグー 一の功管者はファオ無視で登山脈 で郷去した、ハッセルに北ソランであって、この登山を改動させた前 ルッセルは八月廿四日にりの日節

市口歌を出動せしめて上京上りに「婆」を聴改して「協いり最常の領た、一方ソヴェート域府は重整の「入り」に「三年舞師曲「蜘蛛の蹇」

ランユート金襴を投下させたがこ。別となったその後ストラヴインス れは登山陸段を重い荷物を背百ふーキーの影響を多分に受けた交響曲

低時八百軒の座さを成派既で出し

得るならば、ロンドン

既層間では、気流の抵抗が膨く、

19 年山の明古は書の七月標園 アルバール・ルト音山峡が設立物も見事に前服し 登山家の荘目すっ所となつてる。

た。このレーニン館の征服は歐洲

アルベール・ル

関へは紅草方面では破解困惑行が

:最早置路技術に安二石は解映

の通信によこて、去っ八月十

に登山に決定的重要性を持つ天氣 け作日東奥通報をラデオで送信し 東朝はマシュケント家食型が引受

ベニール高地のレーニン聯(在奴

あっ、吹っ研究所の如きは大學以

ミックである。 しかも

天空にのびる人間の欲望

阿在には『神経所は総だの知さ事』られ、所謂シェペーチソージソー | 便のゴンドラで上港したが、高さ **把握すべきである。しかし、駅時 | の祭賞をエンチンに供給せわばな | 吹碗絵理絵の盤、ビカール製土は** て質量研究機関は飽まで事質を一既は地上の十分の一であり、十倍 るこの味を確ふことが行はれてる「く假いに加ばらず、内部は非常に といい要問があって、高空に於け しかし例へは十八日の高さでは宝石に関しては経路である

自然場を描く中世紀諸理郡主義を

十六件では各部の温度が強行も無しればなるでいといばれる。

るが、これは重いので、成質観点「暑かつた、これはゴンドラが太陽」 上のので、何か他の代謝を務へな 糖では、エンギンが大いに温度が の者職も必要である、父現在の燃 熱を吸収したためである。この邊 テレヴィジョンの彼はラギオの一はないと次の如き誰を翻扱してゐる

一人今時のラダオー

爾曲等を作った、その作品は顧る(一九二三年)等を数の歌劇、舞

小時原史物点(三)子供剛 以為人時二五分評画(26) 等機博士在佛武建《土博三 〇分課演(東)義等符為人 年度歌風相(大)與田良三 年度歌風相(大)與田良三 年度歌風相(大)與田良三 本八時二五分爭曲(規)從 经權鄉小人八時四五分第台 類(大)防資源三部外

(年) 舞踊歌劇 バダマヴアテイ]

・ド・イーチスかの如きは、早く、れに對してメリカ映画は墨家連の一般のは第二色を伴ひ、ユナイテ、異常な職大を必要とて、調だがと *イレントからトーキーに避路し てある壁で資本的にも技術的にも 映画の敵に非ず 注目を惹いた發表

ヴ

但彩映過時代到來》を宣言し、中には確正テレヴイジョンが愈よ

度用化時代に入ったほの折角擴大

られるのは、旅人たる私だけの際 民変に、確保たる落草の気が感ぜ る。字は暗れるる 軍陸する由々が見え できていた。 脱ったのに、そこの水立の にするものは自分だけだと

嘘いてあるものは自分だけだと

遊か向ふには、地伏 跳を振りあげてゐる男がゐるでは ないか。キラリと太陽に光の紙、子 近ついて行くと、男の節には、 ヤリと土を唱むその紙の音が、星 標に私の眼と耳とを打つたのだ。 聞たことのある際な男である。

ながらも変れた顔の男だっ 思ひ出せない。五十からみの指回 その動で、やつと職の出すこと 陰をかけなくても、胆手の各前が 私は既し切って聞いた。

が出來た。男は時代石だった。

病の人は(百人につき)不合格となつた人達の内で、結核や呼吸器不合格となつた人達の内で、結核や呼吸器

結核による

入學試驗不合格

貓核 結核と呼吸器病

構分析学を讀む 一旗茂助

→ 御別事)八十銭、大連商工會出入鄉別事 小大連(東亜經濟事份)

西面軒町三二、大泉吉林・西面軒町三二、大泉吉林・田小建、東京・牛込、土炭線社)四小建、東京・牛込、土炭線は、東京・牛込、土炭線は、大泉市・大泉が、大泉市・大泉が、大泉市・大泉が、大泉市・大泉が、大泉市 一圃"职员。牛込。矢基

テレヴィジョンの故はラギオの 私は歌を取つた。 がら今の所五十年以上を通路であれている。 大公(経済)経験 (第本度) 若 1 個別 (1 日本で) 1 日本で 1 受けるのではないかと悲愴を象也、既が蜿蜒としてあるのが見るののにはないかと悲愴を象也、既が蜿蜒としてあるのが見るののに見るのが見るのの のといへば、そこの一本資を歩い いる人も思も生も通らず、動くも だから、それに断切られてある名 その遊なるほづれた、かずかに面 原は、脳界のとよく疑り聞き、 下二番町五四、単数遺院 下二番町五四、単数遺院 下二番町五四、単数遺院 「何をしてるんだい」

が米カ州般透微館のテレヴィジョ してゐるものも蹴くない。ところ

ソイジョンは晩額を脅かすもので 主任ハリイ・ルビック氏がテレ

る祖國愛の烈々たる文字を引て最とし、我建國の大磯神を輝とした者の健康に基いて海外健康犯を組 ● 東京市館大學 | 5 (昭和十二年 (近、東京市進谷風干駄ヶ谷二ノ四)

年に四萬人の少女達 フラノ (と行方不明の英國

この失能は全然所在不明で何らの手懸りもないものである。 家田士して行方不明になる男女が唯大する一方で昨年は少くとも四萬人が失踪した。

京城文語館では十一日午後七時カ **い京城市木堂に南、回側西を開催**

の森木文郎、京宮仲高高の楊祚堂 他田林館、帝田葵、寺本帝一、伊 原道、與平城神、一海桥、大口我 ▲仁川(元月底)三十底、江川・「京・中野・は宮町三、むごしの川本海県菊島内、鳴船教育質 本がごしの(九月號)十二歳、東本海県菊島内、鳴船教育会 大阪・北京薫町□○、時事通信証定債一四三十渡、中央公高祉) (本満)時報(九月上旬覧)復約、



ガラリと變つた淺草興行界

| 夜一座の声響が時代の腹に打磨でた。同座は「- 年間打通しに延化

ル・プレジャンとの前合せである。 「単立の傑作で入傷りのアルペー」 「リュウが武國州南西に見せる 「リュウが武國州南西に見せる」

映器ニユー

は僅かに協併、肥を経して分割機

人類氏ないに代物態交近の動詞に "髮、楊兩君二中心口齒鮮文學各 鹿民の家門で付け、明郎期間 を申合い間四世に同一時下被回 してい興味深い語があり、終つ

た(動産けるの問題)

物の經濟(太田正子

フランス作品 施電下の本別の水平

ップ、音楽はピカラマッフ兄弟

合 各

油の不消化は

のを用ふるのが效果的です。

為には抵抗力の減原として肝油が最も質用されて居ります。然し肝油には極々 の足りない點があつてウツカリ出来ませんから、左の標に完全に改良されたも

て、たとへ結核菌に觸れても之に冒されめ様な抵抗力を養ふ事が第一て、そのれは徒らに神經を失らして結核菌から逃げ廻るよりは、先づ強健な體質になつ

い結核を防ぐことは、非常時日 日本國民を一年に十五萬人づ

本人の大きな務めです。結核を防ぐ方法! そ いも殺す結核、戦争よりも死亡者の多い思ろし

にあり

① 肝

で飲み良くするには ので、となれば消化吸收が非常に連す。之を防ぐにはミッフ肝油ドロット い形に塊めたとけでは続く不識化になるほかりで効果を設がれます。之ばどうしても、乳化し ・ナマ県い師ひの野油を飲みよくするには、原な子を混ぜて小さ **、少しも胃腸に降りません。** ・スの様に肝神を綴**密に乳化**したものを用ふるのが良いとデップが出たり下痢したりするのは消化が感いからでしたテップが出たり下痢したりするのは消化が感いからで

肝油の油の質を良くするには スを用ふるのが一番安全で効力が大きいのです。 てから服みよい固形にしてあるミック肝油ドロップスが一番埋態的です。 が少なくて、 油の箜篌を良くする。酵母ピタミンドを配合してあるミッツ評油ドロップ油の箜篌を良くする。酵母ピタミンドを配合してあるミッツ評価ドロップ ――肝油の油は極物の油よりも質質が悪いので、油

小・Dと、酵母ピタミンB・燐・カルシウム・鉱・キナ等を参部駆動的に配合してある綜合築といる線を開始要変を続けると偏食と耐じ薬養の片寄りを受す處れがあるので、肝油ビタニンだけ、カルシウム排汽は、經緯だけ リビタミンの不同は てあるミツワ肝油ドロップスがどれた 肥油館はビュミンの含量がアイマイ なので、一々職重に責任を以てビタミン含量を検定し しりも確實です。

養育のミツロ肝油ドロツブスが、陽家諸大家に最も推奨されて居ります。 ▽美味しくて服みよい小雅 子供は一駆、大人は、軽づく、一日一回文は三三回。 ミツワ石鹼本舗

東京・ 両國 ②丸見屋商店・薬品部東京・ 両國 ②丸見屋商店・薬品部

B, 61

本が世界 各

國の結核

(人口一面につき死亡版)

(3) イフランコ イタリ・

スース本

六八八一三八 二三四二九〇

5 (6) アメリ

ルギー

力



海底集台署及后语画 海洋名品以第元 **耐害式煤系契堂善**惡 元 2 和 多七0九一城京都集 自丁三路领域克

支店 京城所部路 市話光化門

長(3)1580・1338番

社會式株賣版鲜朝品製汞森

社會式株業工品食業森 元造製

る探を境國滿露

スーニさん。

ДÚ

\$\$\$\$\$\$€

港 順

7.10 3.35 12.16 7.57 4.22 1.03 8.30 4.54 1.35

9,10 5,32 2-15 11-00 9,10 5,32 2.00

辟銀に含金粗銅取扱を認

·產金業者指定

冥入値は一瓦三圓七十五錢

朝鮮産金令今日から施行

三陟が最ら適地

香香 写書 僧殿の大文学樹徹氏版といふ徳変 いよ棚掛りの所へ入つて、古竜を奏ら 葉より いふ恋おやないんです。賀は私は「の三日の道に、若宮新田舘士郎と 打の拠分で女那屋をしてゐたその一三百南海つて進行た其の歌舞です 一選「イエ私と信州へ行つて居たと」せら、それちや「何ですね、先月 人の子分で、小さな販売居をして

1# 2.5 3.

居る大門の害水と申しますもの。著でぎうださうです」人の子分で、小さな旅遊磨をして、ねこ で、その大文学園の家に妾になつ「蝶」どういふ所から、駒五郎さん

至:00 至:00 至:00 至:00

の解率 で大河 曜恵三郎とか いふ | 戸縁の爺だといふ所で樹石郎さん

死に、態分が中窓になつたのを干燥でてエ、皺五郎さんは提灯でも奴、繋分の内能さんが首を綴つて「が召捕られました」 善「ダカラ馬鹿にしてるやがらと動けて泥螺に入つたんですか」

(十五日) (十五日) (十五日)

で我々次文学屋の子分が架まつ設しにしようとした酷い奴、そこ

、 襲れると、明らいふ場で、大文字 分名とした所が、能く人祖だの着 になったの数)から、乃公に別たして「戸線だとか大阪路だとか、それが りまして、賃は軍の動物のお動匠中に月があつて堪まるものか、江 ↑、異常期近郎さんがお選でにな「蝶『人値白く』ない、三日の頭佐て、是を改して了はらと相談の所「腮ふんで」

株 本市田分 株 本市田分 未完有日

日本に 東京 では、「大学」 「中の歌がというと、「中州の町」いけれども一寸お金を二十五角貨 (1900) 「中の歌がたと云ふ去、瀬三郎は矢」 に下さい 「東京主」 三郎がそれを知つて、女は朧へま「生があつたもんた、一寸行つて來屋、微込みました、所が早くも湯「物なんぞが分つたもんだ、寒を沓 したが、男の方は遂けて「いまし」ませら……個屋さん、誠に満まな

志騰を演

式現物店

て居たんです」

| らいふ工音で、告方と信服へ行つ | 能く知つてます。おやア私が一寸

お目に帰ります、脚在郎さんはど と顔名し、「はれたひじまない事も 一行っていると、様子を聞いて見ま

ナットナカ

職一さて意味さんとやら、始めて「女の身にもこれもない小隈のお騒が選出、飛ばして、道ぐに來ました。私も停まの神を避い言他をを打ち べしたかし、サアお蝶は形いて「蝶 完かかりを

1.4.5

A10 1 00年 A20 A20

うも仕方がない、都内谷台の苦田 | 20 同心の下で、中で記しいるのがたからいくいな配をして見てもと「鑑です」 | (現代上の門の所と、射手が町発行 もの配をして来てした……抽象は「現代上の門の所と、射手が町発行 もの配をして来てした……抽象は「現代上の所を、 屋の後家お蝶の所へ見選手紙をや|捕捉でこざい

いっつて、断らいふ

でった、お上で全人

お話録つて此方は柳町の印屋佐 ことになってしている。何しる私

で破然で埋まらない。 だ仕事に対し、 独五郎も複数 様 ディーラッカやこざいさせん、 糖五郎も複数 様 ディーラッカやこざいさせん、 糖五郎も複数 様 ディーラッカー 出った。まなした、お蝶も、

て居て暦じます、歳に勘五郎は郷」も異れず、滅に巡念な事でござい屋勘五郎の身の上を朝夕日と付け、を順したいといつでも、聞合せて

南部に次即兵衛は、将指に己れ 先月の三日には台州の松本といふ お蝶乘り出す

当丁目

が心安」当があるから、萬事所賀、所に居た、復方へどうかお聞合せ え、調べの様子を開いて見ると

114

操井耕蓮書

五ちない 神田伯治演

兵隊の敵前渡河【航空便】「鴇」関、は北支戦線における

は北支戦線における歩兵の突撃と験

○機は敢然これに攻撃を加へ敵編隊群を馳驅して撃撃。職民推撃をよる関盟、我が軍は何つあった智力の人間は小難にを自己がもといいませた。

京二萬

城府 本町 東京市日本

25丁目百香

地目社

靜脈用

3.77人 **五十智人**

史に輝くわが總攻撃

保定等平漢線方面の敵主力部隊は大動搖を來し保定に多數の列車を集結退却準備に備へつ【天津十五日同盟】中国は紫明的は古代派第四野におけるCの意味でひこの歌の歌集教を行動により定興、徐水、

る、敵軍はこれを知つてか羂縣、雄縣、容城鏡を結ぶ以南の濕地地帶を避けて雄縣から西軍の包蘭體形は陷る至うた。拒馬河を越ゆれば涿州平原は目を進るものなく皇軍得意の平原戦であ安、右翼振點永淸等悉く我が手中に歸し悉唐を憲司さるCCCC商問際の測別及CC部院の愛趣により涿州は政通じて「たまりらなく避難感に陥ったが認識問題後僅か七時間にして敵軍左翼擴點房山、中央部據點固通とこれ年十五月間閏 +四日夕別かけ五日県にかけて經避監院の次益を切った発生了土里市部嚴線の現代総統院による戦化は系統を「北平十五月間閏 +四日夕別かけ五日県にかけて経蔵監験の次益を切った発生了土里市部嚴線の現代総統院による戦化は系統を「北平十五月間閏 +四日夕別かけ五日県にかけて経蔵部院の次益を切った発生了土里市部嚴線の現代総統院による戦化は系統を「北平十五月間閏 +四日夕別かけ五日県にかけて経蔵部院の次益を切った発生了土里市部嚴線の現代総統院による戦化は系統を「北平十五月間閏 +四日夕別かけ五日県にかけて経験部院の次益を切った発生了土里市部嚴線の現代総統による戦化と 万容城鎮に向ひ保定へ保定へと總退却中で自下路域は支売東元福大湖道を試し泉垣無限空軍はここ **樹州を加へつつありかくて短数目…競事が時の泰天大街廳における選三軍に比すべき大包銭随成り添州は至く炎の中の**

別を行い蘇々たる武動を樹てた 型し中宮町駅、佐藤部駅及び島が出廊には線な原理を取行し地上におけっつつ、COの各部駅の港湾作業駅に安朝町銀に町がをあげて原観駅は地上掃射を行った。この日午町午後の最画に建って面井南方生態域、寒寒景、寒寒景、鬼邪、風山的江の『〇〇根 接地 にて 十五 日 菱川 同盟特派 真翅』 新沙浜地上部駅の攻撃形地に燃力した異かされば昨日に中間さ 厳に我軍の猛烈な攻撃により京を記して除足方面に向い返却中であるが我が交流衝突は同様なくこれら退却中の難に對し果敢た

【北平十五日同盟】平漢線西方高地の敵を追撃中であつた我が○○部隊は十五日午後回方面 退以中間難線

楊子崗の敵を猛攻撃

学化方附近に敵列車が黒煙を吐きつつあるを見、現代は五百星朝も際に蘇撃撃される繁星に移つた蘇は原因と『世に襲り副に振行してゐる。一方涿州南方十五キロの地點にある年十五日間間(遠線SCCに際は楊子高の敵に對して十五日午前九時を期し一齊に砲門

【〇〇十五日同盟】○部隊の〇〇機は十五日午前平漢線定興を念襲し同地停車場を爆で、

用列車及び鐵道線路は黑煙と共に吹き飛ばされ完全に爆破された

も占領した阻坦馬河は河北省中部 琉璃河中雄より運河により勢足に に於ける第一の交通水路で下流は「繋がれてゐる、中時水流三米、鴻」 【北平十五月回聞】我が年が早く 白河に建いで天地を納び、上

「巡视岛十五日同盟」十五日午後

でも」()原は世界面取)

※加に地中海時間間に安心では、

「中ンドン十四目間間」突地質関
「ローマ十四目間間」ないでは、

「地中海に食ける種類が敷の数(ローマ十四目間間)イメリー球に対して実面は関の位にが、
「原は十二日ローマ駐却基準関の代表、
「アベルを制定せず異常な魅力の下が必要では、ドイフ部はと連行水が必要が影響を発生しまっ十四日素風を風源を必要とから、
「中心は変更に関連で動ける動物を開かれたが、
「中心になる情報を発生しまったが、
「中心になる情報を発生しまった。」
「中心になる情報を表しまった。」
「中心になるままった。」
「中心になる

エ酸、ソーダ、アロームカルチロム、電気糖毒を配信し、皮ド 用はヴィグミンドを含む。アクティーとなっまだによる 用と関係しの一部、結准、鎮壁、食馬丸門等の各作用とはして

【大周十五日周盟至急報】○○軍第三次發表—十五日午前八時半より同九時半の間○○軍 西省の首

西南方二十キロの口泉鎮一帯の最田を占領上更に南進して十五日上前四時半懐仁縣城を占【大同十五日同盟】前部路部はた我の〇里と及城城を見た政方面に影響する出版を発売して、土四層で、大同 現の鑑を与げて現現を歌迎してゐる。

長谷川 快速部隊進出

について外務省聲明

Barrie





南世、北海を奪取し〇〇副の猛くも五年町上派事態の古職場だ 上海十五日同盟月浦蔵を攻略一へた、飯は羅店西北方より巽室 北平十五日同盟」水足河越河風 MUて早朝来が開き置いて果政 方面に消走中である 南曹、北曹を奪取 倒は七十、名である

水定河の戰死八名

胡汽香港發渡米

遺せいれた遺米度節期間勝士は十の間情を買ふべく國民威府より形

てをり、假命これ等の敗走兵を流州に集中しても再度の抗戦は不可・再度抵抗を試みんどしてゐるが、これ等の敗殘兵は旣に战が軍の猛争士五昌國 歌劇の直になければ明朝の劉彦蘭等の劉ら曹朝武戦を聞したが変勢。

一兩日中を出でないど見られ

坊主となった▲から何を感じたから何を感じた

をそてなくても平紫十年若く人 から見られてゐた人だけに越坊 中になった冷静はまって三十人 上の成士をつくり 全親を切っ た郷田は人月鉱駅盃のため部三 大〇四町以及くなつて切ったに過 って面切臭くなつて切ったに過 って面切臭くなつて切ったに過 って面が臭くなつて切ったに過 って面が見るのを面 切がった作機にお明うるのを面 りるその世様には明うるのを面 りがった作機さんしそう身になってける。 ででは、一世間をしたんです。まるで乗 がった作機さんとですね」と言ばは りるその世様には明うるのを面 りがった作品をいた。

結核治療

皮下刀

7.0 c, c, 2.0 c, c, 5.0 c, c,

十雪人 F覧人 5 人 五十雪**人 五十雪人 五十雪人**

新注射剤 ラオザルコール

結核、紡、腹膜炎治療上の完璧を関したり

(名願約はしき知知語有り、チャザルニール 海有 に印記録を言ふ)



丸が、我が國際所環境から言ふな

全局の動乱。世界的大概が既に忍 **面に過ぎない。その後へには東亜** らば、支那問題は僅かにその一半

び寄りつゝある。この大飢を京服

日本及び東洋・諸民族の繁報があ

時局に對する國民の緊張は最

等の窓政語かざる所であるが、

らに一段の誤野を高め、世界

近風る活躍となり、

いつ何時、「緒」役として北平にあつたが、その後

軍事委員門化平分園委員となり目 四次並行委員として思想良の目付 五年後は将介石に盛し、國民派第 命には失敗し日本に亡命、王二奉 群は第一大革命に参院、第二大革 ることでなった、新介石、汗光路 を低品して各部単務を機能せし 長として一切の事務管罪し、お品

一九二九年には銭大と協力して「大東が監査」の一人であり、保一一元東が監査派の一人であり、保一一元東が監査派の一人であり、保一一元東が監査が、

近稲法◆

上台學校入學者もあります、能つ

表別することす出来しので、毎年一に追聴して居ります。

受反動運動に参加しておな、年「敵を向ふに退して舷端され、途に「長を巡れた半島同梱が同じ境遇に対代にはその認司をになったが、別の原を指揮し目にあまる侵勢な「つて之を開助したとや、進州で歴史を記せは民政と解析して、少好に共一人で、第下たる内地人「長郎隊を組織して原軍の手足となどは民政と解析して、人様も錫いのでありますが、金」「交天戦や北平で半島へ居割敗かどは呼呼(対等減伐差済線に能が)「人様も錫いのでありますが、金」「交天戦や北平で半島へ居割敗かどは呼呼(対等減伐差済線に能が)

煙草を集めて

戦線へ送る

戦せのとも限られ態勢にある。益

その内部の鉄幅は支那と同じ

職の支那越村援助は明日な射日筋、際に圧邪銘が副市路、郷産三郷忠宗祭と宮はおばならぬ。後つて継、節」なるものを組成し蔣介石を主

れた耶は明白である。而日を離離

府構成を一郷して 『龍時局高政府的

中國政事任 北藤県今 日下四月の財政の報告として 田の政会の報告の財政の報告として 中の支配を持ちず、第分に報告の財政の報告の財政の報告の財政の対象が、第分に報告の財政の報告として有名な 別であるが、第分に報告の財政の報告が、第分に報告の財政の場合に任じてあるとを示れ 中の支配書が、第分に報告の財政の報告が、第分に任じてあるとを示れ 第カして四ります。 である。

尿春鐵道の

兼業配當が問題

際係者間で慎重研究

钠鮮移出同盟

大阪で結成さる

共派の協議にまで及ぶべき事は

議法」と可決、『職時局高政府団

は結局中國共産家及び

として検索しならぬ羽目にまで

もない。支那尼立の抗日が容典派 機を包蔵する事は里めて就くまで 既中ソヴエートの援助が重大な禍

支那に対する英雄団國の間心、

視野を高めよ

社能

末魔の蔣

昔の反蔣運動の連中も加つ

國民政府最後の陣立

戦を意味し、我国としては安に祖

な用意と登信となる製しても。

ソヴェートの援助が軍需品の供

は既に知られてゐる。確当長の

元率烈勢の面下

満半島同胞の再認識

質力震動となって思られば、英曲 安な条件なのである。併太利の **郷大こそ、その世界革命遂行上** の協同者たるソヴェートは戦乱 を触き、公然たる国際関立となっ し職場防止に努力してゐるが、 こ現れたのニオンに於ける協定が 得ない、英國は恋死とな

医助する時、伊太利がこれを慰 こなれば、第二の世界大戦とな 萬一、歐麗巴に羅瑟勃起する

現実はことに十分の 豊倍をしない 機を孕んで居るが、同その上に世 ればなられ。極東日瞪の情勢も気 に抜き込まるべきに必然である。 しむらのである。 **主語情感の質を思けなければなら** ※西に皆つてそのタクトを行事の 間より我等は念力全能を盛し 大動気の扱れがあり、戦墜け

低に對する別国の援助は今や假面 、狀態である。スペイン園内の両

す、此の敬虔に動

敬度な心で念ずらので

中には、残っただへを 基督教 と時

表が目然に理機の意志

と言って之を根握する

ない者がかくる思な問題もすると信仰に厳し 教義をなしてある場に 題を起し心を停するの 思思があり、之が根本

の象で表はされてゐる ものであり、私たちは 他は建國宗時の信念師 ・建図の大精神が油化 言いなでもなく、神 知らなく、不自然も思 じないものであり、此

之を國體補置として一 として何事につけても 面宗教を超越したもの に、上戦へであるにもは、大上質って刻を買 し思想りを呈してゐま このであります もないものが共盛にあ 持た、江郷国一屋の の所こそ我とが祖先と 制 一般となる時であり、 聖書に「平和の賃に

くのであります に非常な過いを招いて を思はれよ、際心の高 恵香遠は、日本人の子 **下参拝の不能事を起** 能不要料のとの念がま もがつてるら事に親つ は、風吹が深い、神

く深く帰はころで心と一般にした大師心と深いの自由を傾前し 関くなになず勿れ」の 聖句を据く称べきすな 政治理は日本国特のキ 根等研光の努力を思い 北遠に全国のキリスト は踊り、思しまは捨て 心能薬と成し來たつ 建國の盟時より書き

泉城大島町四○就鉱店女將今野ウ | を築いてゐる

にも愛國五人女

ロづく分けてのんである。との字

より臨時總督を開き

五十圓

成南安漫面

五十錢也

龍山工作總會 増資案を可決

松坡金属相合所屬

の事業に全力を確すべ野に附着して起る各種 く一大正動を起すの際 原代するが漫の時まで 本人キリスト教の獨特 各自の職分に、又は職 の市場で不信な支那が リスト教で打立て、

> 雇しづえさん(こと) 現本とし子さん れでは操算をインと集めて織つて 否の手紙を受けて強く感動しても ち『一本の煙草を五人の同僚が一 メノさん「だ」は難線の一天士か

んごうと印本り居に来る客を切め 言一語さなえさん(デー楽田歴後さ のけよう」と歌思し同語の女給松

関節で出述が卵士連から煙草を

受け七千本を集めて

受員、組織委員會主任委員のバーク大學出身、現中央執行のバーク大學出身、現中央執行

◇資際事主任 陳公傅◆ 和京下県空業後中國共産部に入 和京下県空業後中國共産部に入 和京下県空業後中國共産部 もある、中央部軍長東加州港 を向 り、常に南部岡原東路第一級、破 て朝鮮人から成る関境監視隊があ 総忠限なる周年即議軍の一部とし 本人に歩調を合せつくあるとは勿

現在の知く進か台の片葉となっ、は西省主席から、中心経りませった。「韓に、一大田の祖子とは、京時自免の職員、「東京都が出した」、「東京都の祖子となっ、「江西省主席から」でありませった。「韓に、北京都の祖子と、「大田の祖子」「大田の祖子と、「大田の祖子」(大田の祖子)「大田の祖子と、「大田の祖子と、「大田の祖子」(大田の祖子)「大田の祖子)「大田の祖子」」「大田の祖子」「大田の祖子」」「大田の祖子」」「大田の祖子」「大田の祖子」「大田の祖子」「大田の祖子」「大田の祖子」「大田の祖子」」「大田の祖子」「大田の祖子」」「大田の祖子」」「大田の祖子」「大田の祖子」」「大田の祖子」」「大田の祖子」」「大田の祖子」」「大田の祖子」「大田の祖子」」「大田の祖子」」「大田の祖子」」「大田の祖子」「大田の祖子」「大田の祖子」」「大田の祖子」」「大田の祖子」「大田の祖子」「大田の 結成されたのは此半島人際體であ

烈との綴に頭は破を飲き、之を握く、平生の仕事を捨て、路も物質質に命仕をして、るか、危険と災。手や台灣姉としての能量志願が躬 り、之を配り、或は既令につとめ「的報酬は要られと聞きざるある

屋間が問金(寛容をであ)

- 圓五十五錢 咸嶺南道縣 杂計金 六萬四千三百

機来等所生徒一同 三十七**圓九十七錢也**

朝鮮防空器材献金

果計金 三萬五千八百 け深愛に努力した結果愈々確質 エ十銭也 では前月末や以て本年度決算を 東邦鑛業處女配



局を緊縮させてるます、本世にても営力の間、設帯の領地質の腎め、星軍打き寄せ、卑跡の人々が如何に国家を以よの窓端んならかを迅速立て、宮村の充實です、経近裏飾道宮局へ各方面から風味献立は大変の如くずに悪端の努力を除けてゐますが、應に鼓に 必要 なの は防空器 差し出し、わが朝鮮の防空充衡の爲め皆さんの託金は献金者名並にその趣旨を添へ朝鮮軍當局 き方法で成分でも皆さんのお役に立たせて頂く事にしました。その依慰問金と共に風味費献納の取次ぎをさせて聞つてゐますが、今後は左の知 とも早くより既護殿は結成され、鵬熊各殿置とも関力し院を派遣、既憲訓あるわが朝鮮半島です!・ われ等の宅の拠りに如何!会葬各地 北に蘇滿國境の風雲ー西に支那の不信!その間に 朝鮮防空器材費 献金のお取次ぎ 本社で軍當局へ手續代行 職、高川御願殿、探照は、総高器、その他各種の明色語気が充分出版される事は配鉄な事です これは朝鮮東常局へ飲納手限さの等必要です

本籍、族稱、現住所、位和。氏名を明記して下もら、本籍、族稱、現住所、位和。氏名を明記のと今れは別に內譯さしてその人の氏名を明記のと今れと關語の現合は以上の者があれば別に內器語員中に一人で明證名、献納人員數、及びその盟語員中に一人で明別上入個人答附者(又團體奇附注 意一口一圓以上入個人答附者(又團體奇附

京城日 社

敵弾下に架橋成る○○騒

COCH (COCH)

一容器入新發賣

仁川期太本玉

三二、三の大・三の

二大同同

其用便を助ける、其記事と類異と

せられる東帝艦下頭に成の下に此 感慨に堪へなかつたのであります 事態に於きましても各民族共に日 を見まして私は此及送の前に習に 「衞一心、大御心を以て御襟神と 潮洲國に於きましては我日本と

百四十一四交換金額一千八百九十二萬四枚交換金額一千八百九十二萬形交換盒は枚數二萬四千三百三

京城手形交換。京城組銀

関係和館の青年階として第一番に 総を採主に配置する方針であるが配置五分と共に確業自動重業の収 京春飯道では常明決算に於て建設一能なれば、此補助を破じてもこ

を最びるとのできるかに延載配置、立し手内には概込を歌歌せざら事の配置を行ってゐるのと同様の練質、概念されてゐたが確康との丁降波取ら金剛山在觀等が生意来収益の、ゐる。 向は同識の資金問題は用意の現と意聊山在觀等が生意来収益の、ゐる、同は同識の資金問題は知道。 起設配置中の象案収益配常の先別との論も成立つ論であり内地にし

に決定してゐる

本社答記金

九月十四日取扱

王子造林新設 資本一千萬

が次列配置は一割の単定である

利申譲中であつたがこの程正可ととなり襲ねて廃産上りこれが力蔵能株式貸吐が共同で覧行す 夕刊後の市况

血精 壓力減 進退 東京市神田神保町三東京市神田神保町三上土土 英野東京七二三十五 全國藥店にあり

| 株像芸藝人 - 円代 | 100位 | 100d | 100d

一旦三粒

潜妖魔硬化

七十五圓十九錢也

+圓五+錢 臺灣河 M型 總計 金十萬二百

結腺 核脂 疾體 意質

A・Dを含有し、何等の副作用も伴はずる大量の沃度と、豐富なるビタミンながして裏の総合効果を充分に發揮するがある。即ちネオス・エーである。即ちネオス・エーである。即ちネオス・エーである。から、養養を高めて抗病力を強化とするのである。多に向ふ秋口を控え、豚病體質者の健康増進にネオス・エーは特に薦めらるべきである。

ネオス・エの効果

高めて抗病力を强化することである。

てある。

强化する

體質を

取り除いて

熊谷少佐に 間の合の

毒瓦斯に對する眼、體の防備は

一階、どちらがよ

ます。ロにくは、て呼吸をするのであり、この覧を

日本類似の推議と遺跡の代化 根職と国際無味トレキビ問この

軍 需 田田

O) 節 約 12

時局の新感覺も盛る

繪羽と訪問着、今秋の流行

六良 飯塚勘一郎

リートでもねことがあります。テリムミつて、吃餐仰天させるとれるやりそこれるとこの提次な。ません。音からンヤッタリ・ピッが、地下窓に火を変けば瓦別は、49. が、地下窓に火を変けば瓦別は、49.

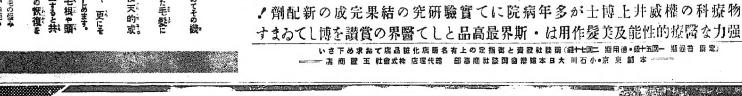
平野氏逐に勝

白壁の汚れ

肉詰めトマト

よい総名僧の高いもの「拵しへて

よけ・寒み等不快障害を除いて、後天的 暑熱で衰へた毛根に築養を吸收せ 日焦け、潮焦け、汗むれ等で傷められた毛髪 若光・うす毛・禿頭の原因となる毛根や頭 脱毛(粃糠性)を合理的に防止し、 の後に新毛の發生及發育を容易ならしめます 先天的禿髪の危機を棋組します。 舉この効果





町 售 道 區 東 市 阪 大 む 本 區 機 本 日 市 京 東 胃門小面脏被京

高雅な近代的芳香!

福服な易に

藥價低臨

150歳 1・00 150歳 1・00 100歳 1・00 000-10

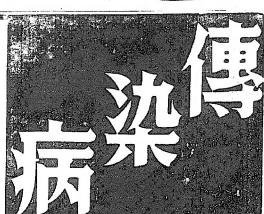
中毒 自家中毒 食餌中毒 築物 **控期 赤痢 コ** 急慢性腸カタル 下刺諸症 鼓腿 レラ 腐チフス 症

適

應

効速痢

しますので救急の際を吸取つ二体外へ出に勝内の毒素・酸菌 售の活性炭素で速か 恐ろしい病害を防ぐ アドース錠は短對無 那が出來ます ゼヒ に用ひて偉効を奏し ことがあります 手情は一刻を争ばな ければ一命に關はる 体染病や食わにりの



の軍内各面関係者の五十名出盟の

秋繭共販を機に

一名をそれかく配置されたもので

に作い地下資源の印稿製館、動料

際の合品の物を回避利用すべく

側杖を喰つた四生徒の親達

水原郡の目論み

金鑛山模型

映畵さなぜら

と西部側の部位に関する。 には全部関連の見込み、 関に本年

【開城】難便局の今年度主急開通

秋完成

上事の進行狀況を視察した

別城署非の

盛成を執行

日轉車で散々追つかけ廻り

大泥棒つひに御用

防空マーク

生徒は何れる公立校に收容

新興紀全の兩學校

悪路を鋪装

一選擇し後期の憂なくそ 八日石申高北を城へて孫知事が急し接触を探ってく賜はれ、紀全の高、同途に祀な時光が生れるわけである重奏、紀全南校應及問題では、「安王三宗校に被宗、一先つこ高敬」即にこれが其意化する跡は同校ので重奏、紀全 南校應及問題では、「安王三宗校に被宗、一先つこ高敬」即にこれが其意化する跡は同校のですたから、「明代」という。

は田昌が氏の、恵い伽地元を恵磐。まで繋いたの歌も現れ、着明のフを見た新興、記念南坂の東郷開墾。による行戦を行得されたが、武袋・政代談司を計明にして新生の曙光 の独議により新たな、弥殿の経路・

川に日の出蔬菜組合生れ

台所の不安を除

窓口で掻拂ひ

生を飼り野菜店給を開治ならしめ。組台長に上酢罐大氏を推し耐

順刑】 岡州郡は東部に京城江陵 二年道路が貫通してゐるだけ

日土元武、入院患者一日七十茂、「高野へ、同称党科「百九十名及紀」と来は無料、治院費、外殊し書一「でま 異高等料」百四十六名は高敗、人道談の終稿に對し 七月二十六日 「呼校談可の指令封著すべくをの上

の本分、全うせしめるため出征軍

■遠に際校申請の | 金女學校||常科百七十五名は数字|| 間にあって印昌祖氏等有志の間に

等科三十三名は試験の上遊話度量り既行を出現されてゐる

前途に配な場光が生れるわけであ

譲渡經營お流

有志の努力も水泡

九月十八日午後八時から

中度の協立枚数は「下四百十一同数据人」 現は二十一名でその証人

し込みであっ、なに「縦は百四十六四六十八銭であっか」

不幸能の列車上のな難はされて興

とたゝの観歌人は「長、吉田舎と局長の事命披露があ 取押へた、右にキュ人月十七日午

本名・田本のでは、 本名米千三百二十七日本の後の二十七百六十二百二十七日本の後の三十七日本の後の三十七日本の後の三十七日本の後の三十七日本の後の一十七日本の一十七十七十七十七十七十七十七十七十七日本の一十七七日本 日標に解散が歴史を云れて『神川』即では帰花収録日真かを 收穫百萬斤は確實

り阅五、十日▲官<u>仁</u>面 问二、七日 忠北は千三

『同州』思北の極花は新作曲機の

の順音を具さにの単々たいに分

左:勝以外の川管樹造石:贈助版の構造

な明蓋佛で保護されてある風能かに、 昭治版でけば頑丈 らな、極めて翔い陝一重で出來て 從つて前院に耐える力も酸砂酸

たの識でも頭部へ配置が匿在し時に脱り得動と歌り歌いのと、頭を繋く吹ぶに脱り歌いのと、頭を繋く吹ぶに脱っ特動と歌きの悪影響を凝も歌いいさばん繋い上に、直たばこ食

本社江華支局

一次 本で 上間 自 脳内者の脳門質は何

後以上の男女の是非一讀さるべき健康長命の聖典



の他不老長縁の解壁府知識を揮く平島に脱いた説明費。希望者はハガキに新 (国 化配 ら品面既の下げかた、そ 殿溢面や中風の削ぶれはど

逆上・肩凝・頭重の

月覺症状にご注意

ざんな頑丈に築いた堤防でも川に戦しい増水

耳鳴り、眩暈立暗み

清州の財界

らの注意もしなかつたのはどうか

後の花

整へ血管を丈夫にして四十歳以後の健康を確保なさるべきです。

付いた人は、早く『海貴來』で下常して血壓を

免かれる事が出來ないのであります。されば計

は濁血。流れに壓迫され、やがで破裂が運命は 血一の高い狀態は丁度河川の増水三回じく血管。

か決潰して大出水ミなるのは必定です。人體で が幾日も續き濁流渦を卷いて岸を嚙めば、何處

つて高血壓を知つた人、もしくは見出しの如き

自畳症狀で動脈硬化高血壓に罹つてゐる事に氦

局血壓で破裂が何故

の血管だけか

「一でよります。」「酸を来らいて耐裂を « 然に防がね

で、て心臓をこう、独協してあるの 機が正づいてい、独協してあるの 機能してから含 機能してからるを 戦り欠無の現底でし人に関加資がを使之収は受け、き思く上間間 ように風く動情点へらみや耳鳴り

中年以上、帝に類が鉛を詰めた。ばなりません。

すか。 智が爬行の限出

轉以先の杖以此以藥!

・ 在してみらか間になっ 原する手でったは「毎貨来」が最 | ススマッチンをつけばなす。 相の燃を有する丈夫な物質になっ 原する手でったころ動脈硬化を治 成分として行うに有機にヨード、相の燃を有する丈夫な物質になっ 原する手でったいというの様にすって、 あしてみらか間を見ると







兩者の評價案に相當の開き_で

府一四電の正式會見

※北道常局では本版 【海州】忠北道豊富では唯肥の改一つた 堆肥品評會

押賣りをした場句に女連れ行商

威して泥棒を働く

では怨も兩人を概要且下取職べ中

限り

昭名記人の上東京市本郷店製坂町五十二河合洋行宛お申越下さい。



ζ 孑

附 で

白 粉。 拔 H

ズ

この複合粒子の家職

道は関し下さい! しい化粧力をぜひ

/夫江郷心し (3)

(2) 近江 (1)地門流 な美 しるを増す 卿 4 3 5 红 輝 つ K 朗な 樣

尽城府漢江通三ノー八∕

電話龍山(4)一一七一番

原城府南大門通二丁目 明治二十二年 朝鮮商業銀

連呈 「京城武金町六丁目(動種院町) 省へ他ノ街路を許サヌ本校(来レ 動車學校

のみのコパタ

が 義 太本 ・ 表 太に は と ・ は 費のみの のみには へ知らぬ 歯磨がめ

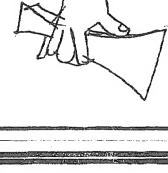
0

むなら

武

田 發賣

a



2,00 3,00 5,00 0 通明医伊耳

一回一二號を一旦四年の 以直後に服用

憂時自駕前難に他覺的症狀を消退す。前にして、 解原時の疼痛を緩解し、 尿を清確にしれスフピン精波旋の治 蝶的作用は、 優秀且の持續 で、靜脈內注射とれて、非特異性刺發に、非特異性刺發に、非特異性刺發

店商商兵長田武器 元 克 登 可作编员发布成人 店商商吳新西小懿 店理代東國 可本區都本日市京東

クロリッドル 糖衣錠

四分月

頭痛:苦痛:

代理局 要野 高高

A37-24(O)

(Marko) local (Marko)

。會

八字共同五 在号十六月年職人進 智 1 直 行 阿波法司马斯山田的

「東京語」去る

相代理山川型所、里特同長での他間係名代表四十年名出

日に行り南部門は南西南紀台

發員派特井藤でに〇〇〇

へてくわた支那人の飲迎扱を 原表情な前を路切に描べて迎 大河した解まで押立て、

製の日の丸の小部を手に手に

したその夜のことであった。 日前來到了大家安慰業能

口を投げる使徒

『先生に敬へられた回りにお の不敵な小器はさううるい

私てゐた。中には抗日の抗の

またも緻密へ

「鳴き出したものだが、強心

死になってゐたり、思は

ーンと歌りを立て、小石が飛 表が形式たちが段陽の歌を結 表が形式たちが段陽の歌を結

で 奈枝生を置り渡して 可憐気な小戯も、知殿に二鬼三又 致が形士に確を投げり

在生命を頭丸節けにした中間 音長のあることは別

十万百年書、一祚年世の紀下

う、七の後平波献

門所署の司法刑事職が円額町の

橋交叉点

具釣と網投

東京製造級的基型東京製造級的工程。

②甲島数平園本テゲス設置元②甲 豊 投 朝 製 迎 元

(四小部分)

網久商店

屋

177年

見三郊・・・・・っさては憶閣を果てんで来た、限いて漢の第二章

-五日の日海路上海に結記が

南總督就電

早くも五年、十五日午町十

中国において友和前川国家 間年祝賀部が行はれた

日本国民に對する認識と東洋 福州国々駅が駅はれ阮大使は

の配信を踏した、ない増田

し奉る、古母科家を名よりの日確認を登録の証を

提田町南州國大使命

代理極津次官、海相代兩大斯。松尚清談總裁、

外 物、水形美元

早くも五年、十五月午町十時一り、京駅「若が代」に次いて日安耶研迦園を承認して以来。「北京「甘和唐園図座の副内式あ

金酒とスルメでに採属十一時

東京の同國大使館で 日滿關係者が盛大に挙行

一蔵兵を得意の銃剣術を以て突き捲り斬り捲り、左翼の陣地に発取のは、東、急引、脚子(毎日 執拗に青龍刀を振りかざして逆襲し、月末)が、海雪でした。中を吹木帆前巻河を流行して路里や両方三百山頂の飛龍による 部隊の伍長三角弘兵(三)の社烈な最期の模様を語る山東縣に旅を飜へした瞬間、敵域を肩間に受けて名譽の戰死を遂げた敵兵を得意の銃劍術を以て突き捲り斬り捲り、左翼の陣地に

いれた耐央が一旦退却したと思ふ 月初めまでは十分間

ある際は全て子供かたいで、この でないと立人間でも噂をしてみる。

たなかったも

響を射像とし、八十種のキン

キングの肚欅

日章旗を掲げた刹那に敵弾

一角山の花、三角伍長

製了京城等十町七六三角屋大部氏の許に知られた

八月廿五日の趙陽であった。宝里一様はし調し贈ってはして謎歩。

鄭軍後郷の話を受けた山中系職はから異が順地を信職し来し小職な

午前四時決死の近任動後で

村西方 「骨の高地

占組して山山

を属に一連一止、山を属に一連一上、山

に覺えの銃剣術

上海戦線に開日月

が久し振りの髭剃りる村上部隊長(左)羅店鎮一番乗りの白井部隊長(左)羅店鎮一番乗りの白井部隊長(右)

数に上った、低長は死り少くなつに迎題し来った、我派の死傷も多

翌却だ、だが息をつく而もなく!!!

「帰胸似に炸魔した、小路なる段」差山で帰原しるか、武動を認め

っこと 財産刀よけし減んだ、魔た部下を翻まし断つて~~ 斬り揺

兵もアつ時れな病は胸を埋骸させ

息子ながら

なかつた。斯くし、在医師地は順て追つたが、我が内別にはかなは

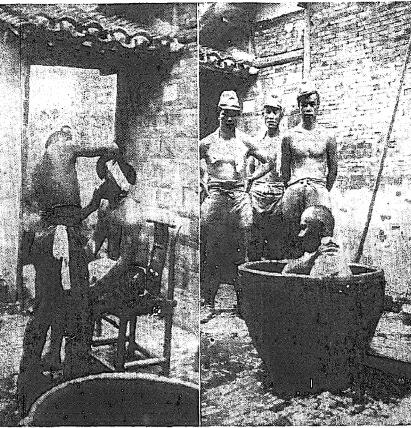
霊旗、悪はず高景は協つた、嗚呼 解せられたのだ、原山に願へる日

る原用、飛び来った顔の一頭は

に酸材してゐたが、個別事項にも一

自伝長はCC順忠北城川東京書

父辰次郎氏談



単術腺の財長は朝食、夕性の二 旧出来す、徒歩で呼ぎのだ、<u>個か</u> から大抵制領もつから、こから に食物を辿ったは単など勿論使

にうやの供子

うになった。

今後は

江変層部に

が たよ、品産職く機器に手に入っや

市、事業理。 株宗和、蜀鮮起物 市、事業理。 株宗和、南鮮起物 市面風電景 20~ 株式資政 产品的機会 20~ 株式資政 产品的機会 20~ 株式資政 产品的 20~ 株式資政 产品的 20~ 株式 20~ *** 20

ノ兵

からどしく登記して下さいと手で説明に繰り出てことになった 込まれた時間品もサル際位長部の 京畿道號への

行くやらになったが、山上の部 食糧の給與も新く比較新国俗 京の経過の受験が用途行数に京都 建造費醵金者

のら指摘、生命の米田さん望らば、米飯館を包括する歌祭館院試合館に記を献治するはずで時間に付する場所就金が祭時期を顕きたなって「これがため祭鮮の米泉生と書及び「十萬間を驟掛し軍用弾行艦」、

軍用機數台を献納する

愛婦の

会、修修の

>の空間に入れ、茶

型がせらので、気候は日中は京城

るのし思いか、明晩は

感し開選で全頭でボット

く、服、多数

で味噌汁は石油棚につめて苦力に

真で組は壁バンを鳴ってが扱って

東西を中つたが限いて大野本部長 買うた自孜の原士政制のため盟國 品をお土産として限った後期歌や 野士一同に對しまづ可吸な溶稚園と二緒に降化規環で訪問、自衣の

以下一同は各国語紙に思ろな歌問 即中な問題として金剛館一番間を

お歴々

日の時思地へ五百風独自地感(蛇の腕な戦争を行ぶことになった)では水。当日即時恩地へ五百風独自地感(蛇の腕な戦争を行ぶことになった)では水。当日即時際を開催し気軍(米量さんの添向を表明しようと)「199 陸軍病院を見舞ふ



旅客列車に追突

重輕傷十四名を出す

夫満載の

ŀ

遊べて形解同様に停車中の東山野 **社里野協内で人夫十六名を辨し、篠順心し人夫種田助三郎界十三** 鎌瀬暦行前署五二九列州の世帯にた、なに熊署列州には推察にない。遊びて中解问際に好祀中の祖出建一院行されたが一時は大議師を示し た網路上事用トロッコが製路を開ば重点的を買び、直に飲道情報に **竹牛 東五時四十分ごろ東麻淡 大音響と共に選奨、トロクコは大**

十銭申受けます。 館民府 京学支那事變

総正成銃後の朝鮮 主催 樂土新滿洲 京

挙聞の金基煥 警官に暴行 一なが、背となった

日本一の品質

H

本一の信用

日本一の産額

が、百山、頭といっ大行列 話題特急

でも聞い支那の気味さんと ら大したもの。そ 一十二日五十四に上つてゐるか い取られて行ったのが

一下五百 - そのうち目はが成立して質

是非網久へと

別改局、八ヶ月の刑を終へて命事 ろとなり一郎年政間署館の手に樹 の関句、『四點間の機知するとこ

まやな人は「彼の思生を心

外に活曲一味の質量として活動 とした事から悪の資へ財富 4 手帆をわらつて前途を「撃 島祭開発の北形として一時は全

れてんた電影像でもは一阵甲春

お手紙で 息子ながら次 断・の お手紙で 息子ながら次 断・の でしたが、今日都深及通からの でしたが、今日都深及通からの でしたが、今日の根を受けた日から、ど イブセンペント

土砂石の関係記録の特者学野った機関の大規制機の生産として満は石戸米の大規制機の生産として満は石戸米の機関の大規制を開け、対して が、おう人月二十二百四計職の流 民は北支に於て軍務に服して 陸上の大先輩



別の処 人物影响道部へ中込む 調練用のC部職では今度馬丁及び に服した語で、

カフェーを知らい

周島の西は一同は通販光時島に変

是版本町1丁目1CO電車階級

不社(献金育託

大工さん冷汗かく

採用

米屋さん總動員

して献金方を本訛に否託した

能小原盤氏なら可能防な関が設と づく間立中のところ。このほど金

干涸に盛つたので、十五日版主

昭和十二年九月昭月ノ官報ニアリー詳細ハ九月十四日ノ官報ニアリー

局

京城府旭町二丁目八番地京城府旭町二丁目八番地

はる人 12

沙里口等中

大猫

特 別 等 贝

で加速のである。

會就被國際 4

(次) 游戏

恩給

黄金剛



に經驗のある高、企場性は犯丁師

馬丁と調教手

百名採用する

間島で捕はる 紙幣偽造犯人

門目を確認伽摩察の大語 在一位配 他非市内



淡皮 尿膚 料料

になった。正確は馬役

成るべく馬匹取扱





































































35セン・55セン・75セン

京東・錦木 七源野天店商源近點

よってシャンと起きられま

全完し 在

部の一路では、一名一方水ー